

平成30年度一般会計補正予算（第5号）の概要について

1. 補正予算規模

補正予算額	144,000千円
当初予算額	15,670,000千円
補正後予算額	15,983,600千円（当初比2.0%増）

2. 補正予算の主な内容

本補正予算は、現年公共土木施設災害復旧事業費、経営体育成基盤整備事業費負担金のほか、過疎地域自立促進基金積立金、男鹿地区消防一部事務組合負担金、学校給食共同調理場等整備事業費、県議会議員選挙費、給与改定及び職員の異動調整等による人件費などを措置するものである。

（主な投資的経費等）

現年公共土木施設災害復旧事業	29,100千円
経営体育成基盤整備事業費負担金	4,000千円
保育園床暖房集中監視システム取替工事	2,592千円
幼稚園床暖房用配管洗浄工事	1,610千円
ため池等整備事業費負担金	1,250千円
船越小学校給食搬入口改修工事	286千円

（主な消費的経費等）

過疎地域自立促進基金積立金	52,000千円
男鹿地区消防一部事務組合負担金	4,586千円
学校給食共同調理場等整備事業	4,031千円
県議会議員選挙費	4,221千円
人件費（給与改定及び異動調整）	35,064千円
人件費（事業費振替）	△ 1,100千円

3. 補正予算の主な財源内訳

地方交付税	23,802千円
地方創生推進交付金	19,861千円
現年公共土木施設災害復旧事業費負担金	16,675千円
県議会議員選挙委託金	4,220千円
権限移譲推進交付金	2,347千円
建物総合損害共済災害共済金（脇本保育園）	2,829千円
地域振興基金繰入金（地方創生推進交付金充当による減額）	△ 16,600千円
繰越金	12,148千円
市債	62,900千円
（内訳）	
過疎地域自立促進基金債	52,000千円
高齢者住宅整備事業債	△ 1,000千円
障害者住宅整備事業債	△ 1,500千円
ため池等整備事業債	1,100千円
経営体育成基盤整備事業債	4,000千円
現年公共土木施設災害復旧事業債	8,300千円